

新宮山彦ぐるーぶ第1951回  
持経宿・平治宿の点検整備(台風による被害把握と復旧)

◇実施日；2017年11月04日(土)～05日(日) 晴  
◇参加者；青木宏充 1名。

沖崎氏と連絡を取り3日に「行仙宿の点検巡視」を終えたとの事から、持経宿・平治宿への台風21・22号による被害把握と復旧の点検巡視をした。

池郷林道は、石や塔間で崩土により通行止めであったが、10/30に通行止めが解除となり、林道ゲート迄は問題なし。  
林道に倒木が在るとの情報からゲートより歩く(約4km強)ことにした。

大きな岩や倒木が数箇所路面へ被さっていた。地道の林道路面は、雨水の流出により削られ掘れ込みが深く、均す箇所が多くて重機等の機械で均さないと人力での解消は無理と判断した。



林道ゲートから持経宿迄の台風による通行障害物



台風による路面の掘れ込みと通行障害物



持経宿前には、落葉が散乱していたが、小屋に支障なし。  
水場のホースは、調整して汲み易くした。



落葉が持経宿前に集積

持経宿に宿泊し、翌日に平治宿への奥駈道を点検巡視した。

平治宿への奥駆道には、倒木が数本在ったが鋸で処理した。平治小屋及び水場には、問題はなかった。



平治宿間の尾根の倒木



平治宿小屋

### 行動タイム

11月04日(土)

林道ゲート13:30→15:00持経宿・水場点検(宿泊)。

11月05日(日)

持経宿08:00→09:30平治宿・水場点検10:00→11:30持経宿12:00→13:00林道ゲート

(記:青木)